

2009 年度事業報告

概要

2009 年度は新たな取組みとして、中長期視点からオンデマンド授業流通の普及促進の環境づくりを目的に「大学イノベーション研究会」を設置し、それぞれの大学が地域社会と連携した個性的な教育システムのあり方について、調査研究活動を推進して参りました。

また社会人向け講座流通支援活動<e-FOLC>では、流通チャネルづくりと共に、受講促進のための各種施策を実施いたしました。

2009 年度の活動実績は以下の通りです。

(1) 講座情報データベース整備事業

- ・社会人向け e ラーニング実務教育の普及促進活動として、スタートさせた流通支援インフラ「FOLC 講座流通支援システム(e-FOLC)」において、講座提供機関の更なる提携拡大を図り、実務教育講座を中心とした講座データベースの拡充に努めました。

2009 年度登録講座(累計)	14 機関	832 講座
-----------------	-------	--------

《ご参照：大学生協東京事業連合 eFOLC サイト》

http://www.folc-hub.jp/folc/folc_top.php?kid=11903&ksecid=101

(2) ネットワーク型講座の普及促進事業

1) 大学間での授業流通支援活動

- ・2009 年度の受信校は下記の通りです。

受信校	
設置機関数	設置科目数
8 大学	42 科目

《ご参照：2009 年度授業実施状況》

<http://www.folc.jp/service/zisshi.php>

2) 社会人向け講座流通支援活動

- ・大学生協東京事業連合傘下の 70 大学生協他、大学エクステンションセンターへのサイト開設を推進いたしました。また日本商工会議所との基本契約を締結(2010 年 3 月)し、2010 年度からサービス提供を開始する予定です。
- ・サイト数の拡大とともに受講促進の環境づくりのため、以下の施策を実施し、

受講件数の拡大に努めました。

<受講者サービスの向上>

- ① 講座検索ジャンル区分の見直し
・「就活スキルアップ講座」「自己啓発講座」の新設
- ② 会員向け特別価格の設定

<実施機関へのプロモーション支援>

- ③ サービス講座(無償)の設置
- ④ 実施機関ごとの PR ツールの提供

<流通パターンづくり>

- ⑤ 大学職員研修での活用 … 新入職員研修
- ⑥ 社員研修での活用 … コンプライアンス研修、PC 導入研修

2009 年度に開設した実施機関は下記の通りです。

実施機関サイト数(累計)	76 サイト
受講件数	500 件

《ご参照：実施機関一覧》

<http://www.folc.jp/service/kouza.php>

(3) 調査・研究事業

【CCDL 研究部会】

◆ CCDL 国際 Workshop の開催

日時：2009 年 7 月 29 日(水)

会場：早稲田大学 26 号館(大隈タワー)地下 1 階多目的講義室

参加機関：

- ◇延世大学(韓国) 淡江大学(台湾) 大連外国語大学(中国) 南台科技大学(台湾)
- ◇関西学院大学 熊本大学 清泉女子大学 小山高等専門学校 四天王寺大学 千葉大学
北星学園大学短期大学部 早稲田大学

プログラム：第一部：ICT を活用した異文化交流

第二部：ICT を活用した語学授業

第三部：早稲田大学遠隔教育センターシンポジウム

～時空を超えた新たな教育スタイルの確立へ～

《ご参照：第 2 回 CCDL 国際 Workshop 開催報告》

<http://www.folc.jp/ccdl/ccdl6.php>

【大学イノベーション研究会】

地域社会と連携した特色ある取組みを実施している全国の大学への訪問ヒアリングを行い、個性的な教育システムのあり方について検討を進めました。

◆第1回大学イノベーション研究会 2009年7月15日(水)

議題：①委員紹介

②研究会の活動内容について

③大学イノベーションに関する論点について

④事例調査の視点と候補大学について

◆第2回大学イノベーション研究会 2009年10月28日(水)

議題：①発行書籍の目次検討について

②大学事例紹介

◇事例紹介(1)：共愛学園前橋国際大学

◇事例紹介(2)：広島経済大学事例紹介

◆第3回大学イノベーション研究会 2010年2月17日(水)

議題：①大学ヒアリングのまとめ

②発行書籍の概要(案)

◆2009年7月～12月 大学重点施策のヒアリング現地調査(全国13大学)

- ・共愛学園前橋国際大学(群馬県前橋市) ・広島経済大学(広島市)
- ・札幌学園大学(北海道江別市) ・藤女子大学(北海道札幌市、石狩市)
- ・松本大学(長野県松本市) ・長岡大学(新潟県長岡市)
- ・東北福祉大学(宮城県仙台市) ・東北文化学園大学(宮城県仙台市)
- ・沖縄大学(沖縄県那覇市) ・沖縄国際大学(沖縄県宜野湾市)
- ・松山大学(愛媛県松山市) ・筑紫女学園大学(福岡県太宰府市)
- ・熊本学園大学(熊本市)

《ご参照：大学イノベーション研究会 活動報告》

<http://www.folc.jp/innovation/innovation1.php>

2010 年度事業計画

重点施策

2009 年度に引き続き「大学イノベーション研究会」の活動を通じて、中長期視点からオンデマンド授業流通の普及促進の環境づくりを目指します。この一環として、大学において実際に成果を上げている教育改革手法を調査研究のうえ、実施大学と共に普及活動を支援して参ります。

また昨今の厳しい就職状況では、学生に対し、社会人としての基礎力や実務能力の向上が益々求められてきております。このような状況を踏まえ、NPO 法人実務能力認定機構 (ACPA) と連携し、ACPA 実務能力基準表に対応した講座コンテンツの整備を図ると共に、その修了者の個人スキルを証明する ACPA 認証・認定制度とリンクした運営モデルづくりを推進して参ります。

2010 年度の活動計画は以下の通りです。

(1) 講座情報データベース整備事業

講座コンテンツの量的拡大の追及から、活用形態をイメージしたカリキュラムメニューに対応する講座コンテンツの充実に努めます。

1) コンテンツマップの整備

- ・講座運営機関と連携し、社会人基礎力や就業力および実務能力を向上させるカリキュラムを検討のうえ、講座コンテンツの整備を図ります。

(2) ネットワーク型講座の普及促進事業

1) 大学向け講座流通支援活動

- ・大学イノベーション研究会活動を通じ、eラーニングと高等教育のあり方について検討して参ります。
- ・大学関係賛同者に対し FOLC 活動を活性化させるため、教育改革を実践する大学と連携し、その改革手法の普及を支援して参ります。

2) 学生・社会人向け講座流通支援活動

- ・FOLC 会員機関へのサービスメニューとして推進して参ります。
- ・大学生協、日本商工会議所など、学生の就活支援や若年層のスキルアップ・就労支援を実施する団体を中心に展開を図ります。
- ・実施機関サイトの量的拡大と共に、実施機関に対し、利用者への動機付けとメリットを訴求するプロモーション活動を充実させます。

<2010 年度>

	2009 年度実績	目標
実施機関サイト数(累計)	76 サイト	100 サイト
受講者数	500 件	1,000 件

(3)調査研究事業

- ・ NPO 法人 実務能力認定機構(ACPA)が作成する「大学業務・マネジメント基準表」をベースに、教育研修体系および講座コンテンツの調査分析を行います。